



長野市議会

# 新友会だより



## ごあいさつ

暑さ厳しき折から、市民の皆様にはご健勝でお過ごしのこととお慶び申し上げます。

平素は、新友会の活動にご理解とご協力を賜り、心より御礼申し上げます。

昨年は多くの自然災害が発生し、特に7月の西日本豪雨は「温暖化豪雨」と言われました。

本市は山間地と河川に沿って展開する平地により形成されており、常に自然災害を意識した対応策が求められます。市街地の雨水排水は農業用排水路等に依存するところが大きく、「都市型水害」対策としての雨水幹線の整備は喫緊の課題と認識しています。

これからも、市の地域防災計画・水防計画に対する対応をより積極的に進めると共に、災害に対する市民の皆様の意識啓発も更に推進したいと考えています。

過日、私共新友会では、市政課題である「一般国道18

号長野東バイパスの整備促進・雨水幹線を含む下水道施設の改築更新事業の支援・農業次世代人材投資事業・鳥獣被害防止対策事業」について、関係省庁へ要望行動を行って参りました。今後の動向に注視して参ります。

過日、市民の皆様との「新友会政策モニター研修会」を開催させていただきました。

「住民自治協議会の現状と今後」と題して開催したもので、多くのご意見・ご要望を頂きました。

引き続き、皆様の貴重なご意見を市政に反映するべく活動して参ります。

市民の皆様には、時節柄健康にはくれぐれもご自愛いただき、今後とも私共新友会へのご指導ご鞭撻を賜りますよう宜しくお願い申し上げます。



新友会 会長  
小林 義直

## 令和元年 6月定例議会報告

### 総務部会活動状況

●防災行政無線がデジタル化されます。これは、国の技術基準の改正の伴い導入されるもので、プロポーザルによって選定された民間事業者の企画力や技術力を生かし、聞こえ難さを解消するものです。

●消防団員へのアンケート調査結果が報告されました。この調査は、消防団員の率直な意見を聞くことにより、消防団活動が抱える様々な課題に適切に対処するために実施されたものです。ポンプ操法大会に向けた練習の負担軽減等により地域の若者が使命感を持って消防団活動に参加すると共に、より良い消防団となるよう期待します。

●今議会では、地方財政の充実・強化を求める国あて意見書の提出を求める請願が提出され採択されました。



▲ポンプ操法大会の様子

### 福祉環境部会活動状況

●資源再生センターの火災については、出火原因等を究明するとともに、監視体制を含めた安全対策の見直しを行い、再発防止策を構築するよう要望しました。また、ごみの出し方や分別の徹底に関する市民の皆様への注意喚起を含め、より安全な収集方法、収集体制を検討するよう要望しました。

●保育所等の待機児童対策については、保育士を確保するために、嘱託職員の処遇を改善するとともに、保育士の事務負担軽減につながるICTの積極的な導入を検討するよう要望しました。

●人工透析患者の通院時の交通費支援を求める請願を採択し、市に対して対応を求めました。



▲ごみ収集の様子

### 経済文教部会活動状況

●商工観光部関連では消費税率の引上げによる低所得者・子育て世帯の消費に与える影響を緩和するとともに、消費を喚起し、本市経済の活性化を目的とする「長野市プレミアム商品券事業」について確認しました。

●農林部関連では、新たな広域連携促進事業「山の恵みジビエ活用プロジェクト」について、進捗状況を確認しました。

●文化スポーツ振興部では長野市文化芸術振興財団の平成30年度事業報告及び令和元年度事業計画を確認しました。

●教育委員会関連では、長野市活力ある学校づくり検討委員会の審議のまとめ(答申)を児童の保護者をはじめ地域の皆さんを含めた多くの方への共有を目的に実施されている説明会の進捗状況を調査、確認しました。



▲活力ある学校づくりの答申の説明会の様子

### 建設企業部会活動状況

委員会内での審議では様々な方向性から議論されましたが、当会派は全て賛成することといたしました。それ以外に市当局への要望としては以下の通りです。

●市街地総合再生基本計画の策定について、更なる中心市街地の活性化に向けて、魅力あるまちとなるよう、まちづくりのランドデザインを描き、丁寧に進めていくよう要望しました。

●下水道老朽管について、今後、改築・更新等に多大な費用を要することが見込まれることから、国庫補助の確保に努めるよう要望しました。

●市が建設を予定している公共建築物への長野市産・地域産木材の利用促進について、林業の振興や森林整備の推進につなげるため、利用しやすい環境の整備について要望しました。

●市内の道路交差点における安全対策について、通学する児童・生徒や歩行者等の安全を確保することが求められていることから、庁内及び関係機関と連携しながら、安全対策を要望しました。



▲老朽管更新工事の様子

新友会は、市民の皆さまのご意見をお待ちしております。ご遠慮なく、下記にご連絡ください。新友会議員の課題意識については、裏面をご覧ください。

●発行所：長野市議会 新友会 〒380-8512 長野市大字鶴賀緑町1613番地 長野市役所第一庁舎7F ●発行責任者：小林 義直

TEL.026-226-4911(内線3931) FAX.026-229-6386

長野市議会 新友会 🔍 検索

ホームページ：<http://shinyukai-nagano.com/> E-mail：[shinyu@mx1.avis.ne.jp](mailto:shinyu@mx1.avis.ne.jp)

# 令和元年度 市への予算要望に対する新友会議員の着目課題



新友会議員は、今後も課題解決のために積極的活動を継続してまいります。



三井経光 議員

テーマ:ドッグランをふやして

公園と言えば犬禁止と表示されている箇所が多く、糞を持ち帰らないと科料又は罰金と記されています。市民からは犬と散歩できる公園若しくはドッグランを増やしてという声が多くあります。近年は犬も家族化しております。犬を嫌うという時代的風潮は変化しております。時の流れを踏まえた公園施設整備を期待します。



岡田荘史 議員

テーマ:陸の孤島にはしない

長野オリンピック開催の頃、新幹線、高速道路の開通が見えない状況のもと、「長野市の隅々まで皆が喜んで安心して住めるまちをどう作るかが大きな問題だ」と言った先輩がいました。このことは今も変わりません。少子化もまだまだ進みます。子育てがしやすいまち。全国に肩を並べる学力。豊かな職場。楽しい老後を過ごせるまちをつくりたいと考えます。



小林義直 議員

テーマ:人口減少を克服する、持続可能な社会づくり

人口減少社会は、経済の縮小や社会活力の衰退に繋がりがかねません。高齢者をはじめ全ての方が健康を維持することで医療費の抑制を図るとともに、社会の一員として活躍し続ける意識改革と環境の整備が必要です。また、地震や異常気象による集中豪雨などの災害にも対応できる、安全・安心な長野市づくりを進めるよう求めています。



高野正晴 議員

テーマ:市民生活のゴミ問題(一般廃棄物を考える)

地球規模の環境問題は温暖化を中心とした問題に目が向きます。長野市一人一人の暮らしからは地域自治体を単位とする環境問題こそ重要性が高いと考えます。本年最新の公害防止設備の「ながの環境エネルギーセンター」が稼働し焼却熱利用発電や焼却灰溶融活用も順調とのこと。今後は環境保全の資金についても本市に即した対応を考える必要があります。



小林治晴 議員

テーマ:長野市の健全で秩序ある発展を目指す

長野市都市計画マスタープランに基づき、人口減少や高齢社会など、社会構造の変化に対応するコンパクト・プラス・ネットワークによるまちづくりの推進を図り、街中における賑わいの創出並びに、中心市街地の活性化に務める事が重要です。都市、農村、中山間地域などにおいて、長野市固有の歴史や文化を活かしたまちづくりを戦略的に進めるよう求めています。



中野清史 議員

テーマ:地方の発展の根源は教育の充実以外にない!!

明治初期より長野県は教育への関心が非常に高く、小学校就学率でも寺子屋数でも全国1位でした。信濃教育会は、我が国の教育の普及改良、及びその上進を図るといった目的で1886年7月設立されました。全国学力・学習状況調査が行われました。この調査の全てに賛同するものではありませんが、県都長野市は、人づくりの原点にこの精神を忘れて欲しくありません。



寺沢さゆり 議員

テーマ:子ども達が、夢と希望を持って成長できる長野市に

家庭の経済事情等に関係なく、すべての子ども達が夢と希望を持って成長して行けるよう、支援を必要とする子どもやその家庭に対して、教育・経済等の総合的な支援を行うと共に、虐待予防や配慮の必要な子ども達への支援にも力を入れ、一人一人に寄り添った相談支援体制の充実を力を入れます。



宮崎治夫 議員

<防災に強い地域づくり>未曾有の震災を教訓に、防災への具体的な取組、市民の皆さまが安心して避難できる、地域防災施設の充実を図り想定外に備えることが必要です。<住みたい、明るい地域づくり>子供達・働くお母さん・一人暮らし高齢者の皆さまが、元気で明るい、是非住んでみたい街づくりを進めることが必要と考えます。<子育てを支える地域づくり>子供達の育成が喫緊の課題、待機児童を無くし、長野保育モデル事業活動の推進が必要と考えます。



小泉栄正 議員

テーマ:中山間地域活性化・再生の取り組み強化

過疎高齢化が一段と進み、厳しい条件の下にある中山間地域で安心して生活が営めるよう、「やまざと振興計画」・「過疎地域自立促進計画」の積極的推進が期待されます。新たな活性化策を積極的に検討し、地域活力の低下しつつある中山間地域活性化に積極的に取り組むことに併せ、対策の充実強化を求めています。



西沢利一 議員

テーマ:県都に活力を・中山間地に光を

<中山間地域の再生>先人の築いた地域文化・財産、そして豊かな自然を守り、地域防災力の強化を図ることが必要です。<地域経済及び地域力の強化>若い人の就業と起業の支援、地場産品の推奨とブランド化で経済の活性化、活力ある市政を構築するため、都市内分権の推進や住民自治協議会の活発な活動による地域力の強化が必要と考えます。



松田光平 議員

テーマ:地域いきいき運営交付金の増額

住民自治協議会は、設置から10年を超え各地活性化の為に活動を深化させていますが、財源不足が大きな課題です。交付金を増額するとともに権限の移譲を更に行い、地域の個性を生かし魅力溢れる発展を図ることが必要です。加えて、担い手対策として、市職員が退職した後、住民自治協議会への積極的参加を促すことが必要と考えます。



若林 祥 議員

テーマ:市民ニーズに的確に対応する効率的な行政組織の構築

少子・高齢化による生産人口の減少により税収が減少し、厳しさを増す財政運営の中で、多様化・複雑化する市民ニーズに的確・迅速に対応するとともに、税収に見合うコンパクトで公正妥当な予算運用が求められます。そのためにも市政における重点課題に対応する簡素で効率的な行政組織にすることが必要です。



市川和彦 議員

テーマ:環境政策と教育及び防災施策の充実を

プラごみ等環境対策の推進を図ると共に資源再生に向けた長野市資源再生センターの的確な運用を図ることが必要と考えます。各小中学校の創意工夫により自主性・自立性を尊重した特色ある教育、特色ある学校づくりを進めるとともに、幼児教育にとって大切な保育園等を充実させるため、保育士の確保対策を積極的に進めることが必要です。加えて防災体制の充実を求めています。



山本晴信 議員

テーマ:人口減少対策の総合的推進

長野市では、定住人口の増加、交流人口の増加、及び特色ある地域づくりにより人口増を図るとしています。人口の減少は、地域経済に大きな影響を与えると共に、財政面でも更なる硬直化が懸念されます。本市を安定的に発展させると共に地域の活性化を図り、以って安全・安心な長野を創造するため、基礎となる人口増対策に期待します。



北澤哲也 議員

テーマ:切れ目のない支援

出会い・結婚～妊娠・出産～育児～学童・教育と切れ目のない多様な支援が求められる中で施策の提案から安心安全で過ごしやすい環境の整備を更に進めて、次世代を担う子どもが健やかに育つための環境づくりの推進を図ることが大切だと考えます。定住人口を増加させることにより自主財源の確保をすることも必須となってきます。



手塚秀樹 議員

テーマ:すべてを重要施策と捉えて

民生費551億円、衛生環境費127億円で、一般会計予算1505億円の約45%を占める分野を所管する福祉環境委員会委員長として、保健福祉、こども・子育て、環境関係のすべての予算要望の実現に思いを込めました。



つげ圭二 議員

テーマ:次世代に先送りしない公共施設を考える

財政健全化には二通り。…歳入拡大か?歳出縮減か?とは言え、歳入拡大は容易ではありません。財政健全化に向け、公共施設マネジメントの推進は重要課題。そして最優先課題です。●公共施設を決定する●執行機関を監視する●政策を提案する●民意意見を集約する。議会人として注視して参ります。